

食事の道具活用講座



～Knowing for Doing 体験しながら誤嚥と誤嚥性肺炎のケア、“食べる・飲み込む”を学ぶ～

みなさん、「誤嚥」を体験したことは、ありますか？

インターネットが普及して、知りたい知識は家にいながら簡単に入手できる時代になりました。一方で、知識はあるけど実行できない・してない、行動が知識と結びつかない…「Knowing-Doing GAP」と呼ばれるこの現象が起こりがちかもしれません。

今回の講座では、体験・体感をしながら、誤嚥と誤嚥性肺炎のケアについて、“食べる・飲み込む”ということについて学んでいきたいと思います。

日 時：令和6年12月11日（水）13時30分～17時00分

※13時から受付を開始しますが10時から展示品やデモ機をご見学いただけます。

会 場：なごや福祉用具プラザ 研修室

内 容：13時30分～ 食事の道具（なごや福祉用具プラザ職員からの紹介）

（予定） 14時00分～ 実習 Let's、誤嚥® 誤嚥を体験してみよう！

誤嚥と誤嚥性肺炎のケア、“食べる・飲み込む”を学ぶ

16時45分～ 振り返り・質問タイム

講 師：戸田合香氏（言語聴覚士）

Bridge of voice 代表。

障害があってもなくても、老若男女、誰もが生きいきとしあわせに・すこやかに、心も体も人間関係も「良い状態 = well being」で生きる社会と地域づくりを目指して活動中。

講師助手：西村加絵氏（作業療法士）

協 力：伊藤奈帆子氏（管理栄養士）

株式会社医療給食、株式会社ワンダーシェフ、ダブル技研株式会社（Obi）



食事介助ロボット Obi デモ機

※展示は当日のみです



対 象 者：介護・介助・看護・リハビリ・栄養・調理など食事の支援業務に従事している方、障害者・高齢者の相談員、介護支援専門員など、食事の支援に関心のある方。

参 加 費：1,500円（資料代等）当日お支払いください。（欠席される場合は、必ずご連絡ください。）

※お願い 実習で食塊の違いを確認するために摂食しますので、満腹ではなく少しお腹を空けてご参加ください。バスタオル1枚とスプーン1つをご持参ください。（ご自宅にあるもので構いません。どんなものでもよいです。）

定 員：20名（申込先着順）

申 込 み：令和6年11月12日（火）10時から受付開始



なごや福祉用具プラザ のホームページへアクセスして、該当する申込フォームからお申込みください。先着順で受け付け、定員に達し次第募集を終了します。

※受付完了後、返信メールを自動送信します。

（ドメイン指定受信等の設定をしている場合は、nagoya-rehab.or.jp ドメインからのメール受信許可をしてください。）

※個人情報は、本講座の開催にのみ利用させていただきます。

この講座は

※（公財）テクノエイド協会 福祉用具プランナー更新対象指定研修

※日本作業療法士協会生涯教育制度1ポイントの対象

ですが、上記に限らず受講いただけます。

<問合せ>

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

昭和区御器所通3丁目12-1

御器所ステーションビル3階

TEL 052-851-0051

FAX 052-851-0056